

2023年7月20日

報道機関 各位

ChatGpt とメタバースが融合！？

LINE 機能をメタバース化した「Metaverse Exchanger」に

ChatGpt を導入し、より使いやすく

長崎大学情報データ科学部 小林透教授の研究グループは、通信アプリ LINE (LINE Corporation) のグループ機能をメタバース化した「Metaverse Exchanger (メタバース・エクステンジャー)」を高齢者向けに開発し、雲仙市内で実証実験を進めていますが、この度今話題の生成系 AI「ChatGpt (OpenAI)」を融合し、新たなユーザ体験を提供することに、世界ではじめて成功しました。

「Metaverse Exchanger」は、既存の LINE グループをメタバース化して、グループ構成員のアバターをタブレット端末に表示することが可能なシステムです(図1)。メッセージ送信者のアバターがメッセージを読み上げるので、高齢者にとっては、操作が直観的に分かりやすいというメリットがあります。また、送信者がメッセージにその時の気持ち(うれしい、たのしい、かなしい)をハッシュタグ(#)で付けて送信することで、それに合わせた表情に変更することができます。しかし、ハッシュタグ(#)を付けるという作業は、メッセージ送信者にとって少し手間になっていました。

そこで、昨今注目を集めている生成系 AI である ChatGPT を「Metaverse Exchanger」に融合させることで、この問題を解決しました。具体的には、スマートフォンの LINE アプリから送信されたメッセージの感情推定を ChatGPT に依頼します(図2)。その際、ChatGPT には、感情推定結果を、「嬉しい」・「悲しい」・「その他」の3つに分類し、それをコンピュータプログラムが理解できる形で回答するように指示します。「Metaverse Exchanger サーバー」は、その解答から「Metaverse Exchanger アプリ」に対して、アバターの表情を変化させるように指示します。(具体例は図3)

については、長崎大学において、以下の日時で、詳細の説明会、及びデモンストレーションを実施します。今話題の生成系 AI の新たな利用方法について、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。なお、取材の申し込みの際は、事前に下記問い合わせ先までご連絡ください。

【日時】 7月28日(金) 13:00~14:00 (受付 12:30~)

【会場】 長崎大学文教キャンパス、工学部一号館 2F 大会議室 (長崎市文教町 1-14)

【内容】

- ① Metaverse Exchanger の概要説明 (小林教授)
- ② Metaverse Exchanger のデモンストレーション (戸川 情報データ科学部技能補佐員)
- ③ 生成系 AI とメタバースの融合に関する概要説明 (磯崎 社会人博士後期課程学生)
- ④ ChatGpt 対応版のデモンストレーション (磯崎 社会人博士後期課程学生)

【別添資料】



図1. Metaverse Exchanger のイメージ

(メッセージを受信すると、送信者のアバターが画面中央に大きく表示される。アバターをタップすると、自動的にメッセージが読み上げられる。自分の声でメッセージを送信することもできる。)

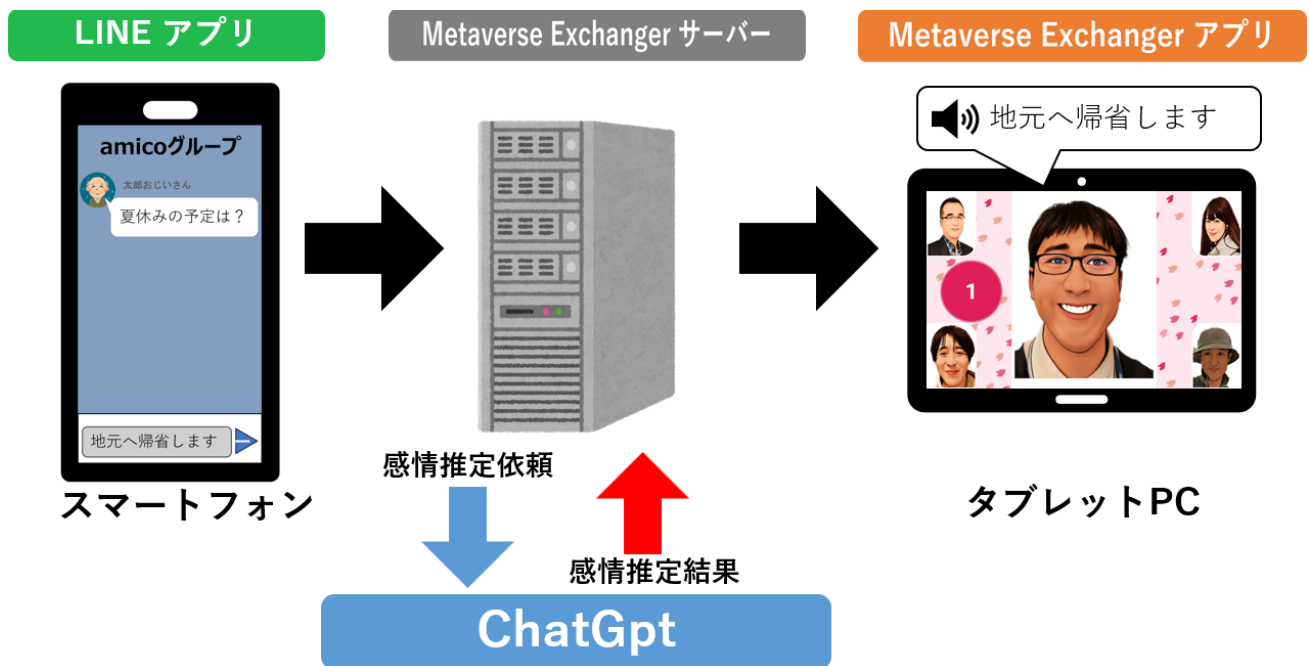
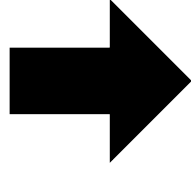
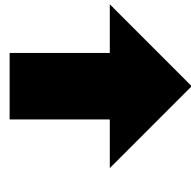


図2. 生成系 AI によるアバターの表情を自動で変化させる仕組み

「嬉しい」に分類



「悲しい」に分類



「その他」に分類

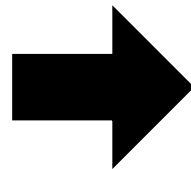


図 3. 生成系 AI によるアバターの表情変化